

「グローバル人材」の育成

— グラデュエーション・ポリシー (Graduation Policy) —

- ①真理の探究に向け、協働的に粘り強く挑戦する
→すぐに答えのない課題に対しても、問いを立てながら粘り強く試行し、自他のよさや強み、つながりを活用しながら協働的に互いの資質・能力を高め合うことができる
- ②理想を追求し、自己を高め、地域社会に貢献する
→よりよい未来の実現に向けて理想や目標を高く持ちながら、目の前のことを大切に積み重ねていくことができる。身の回りの近い存在に対して貢献することができる
- ③進取の気象をもち、主体的、意欲的に行動する
→目の前に立ち現れる事象を積極的に理解しようと当事者意識を持ち、またその事象を何とかしようと現場で自らが率先して手足を動かし、泥臭く行動する
- ④心身ともに健康、情操豊かで、他人を思いやる
→自分自身の心身の健康状態や情緒を理解し、他者を思いやった上での感情表現や人間関係の構築ができる

— カリキュラム・ポリシー (Curriculum Policy) —

＜両学科共通の教育課程方針＞

学ぶ喜びを感じながら、主体的・協働的・探究的・社会的に学びを深める

- ・生徒一人一人の習熟度に応じた指導内容や授業展開
- ・到達目標（資質・能力等）を明示し、全ての生徒が基礎・基本の力を身に付ける
- ・探究と教科が往還することによって相乗効果で資質・能力を育む
- ・隠岐島前地域ならではの魅力や課題を教育資源として積極的に活用する
- ・実社会や実生活における複雑な事象を対象に、
気づく → 考える → 話し合う → 実践する(巻き込む) → 振り返る → 気づく → …
の探究サイクルを身に付ける
- ・身に付けた資質・能力を自らがつなげて思考し、グローバルな場面で実践や行動に移す

＜普通科（2年次以降）の教育課程方針＞

大学入学共通テストや私立大学入学を志す生徒を中心に、確かな学力の定着を目指す

- ・離島にいながらにして一般的な「普通科」教育課程
- ・総合的な探究の時間「夢探究」等の地域資源を活用した特色ある教科・科目が学べる環境

＜地域共創科（2年次以降）の教育課程方針＞

多様な進路を多様な形態で目指し、島前地域でしか学ぶことのできない特徴的な教育課程

- ・総合的な探究の時間や新設する学校設定科目とのスムーズな往還
- ・地域社会とのつながりを活かした学び
- ・教科・科目で身に付けた資質・能力を地域での未来共創の実践に活用

— アドミッション・ポリシー (Admission Policy) —

- ①真理の探究に向け、協働的に粘り強く挑戦しようとする生徒
→主体的に学習・課外活動に取り組む態度を有している
多様な他者を価値ある存在として尊重することができる
- ②理想を追求し、自己を高め、地域社会に貢献しようとする生徒
→前向きな姿勢で未来に夢や希望を持っている
地域に根付く文化や伝統に関心を持ち、尊重することができる
- ③進取の気象をもち、主体的、意欲的に行動しようとする生徒
→周囲を思いやりながら自主的に考え、自律的に判断し、誠実に実行することができる
自らの人生や新しい社会を切り拓こうとする希望や意志を持っている
- ④心身ともに健康、情操豊かで、他人を思いやろうとする生徒
→自他の心身の健康に興味関心を持ち、他人を思いやること
感性を豊かに働かせながら、思いや考えを基に表現することができる